

1年生学年だよ

平成 29 (2017)年 3月 9日
第 46号
吹田市立第二中学校第一学年

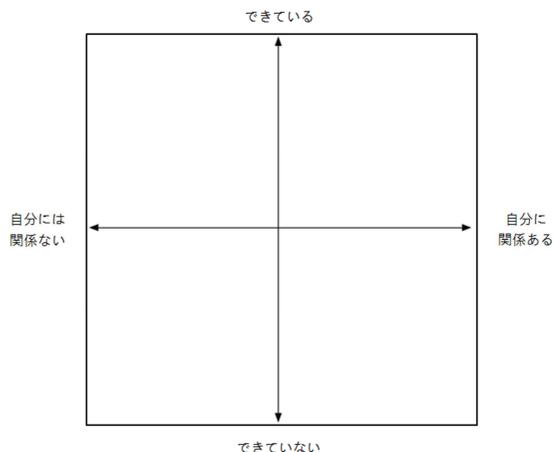
大切なものを守るためには。

3/8 (水) の 1 限目に防災についての道徳の授業がありました。「防災」というテーマで、地震や津波について学びました。また、そういった緊急事態が起こったときにはどのように行動すればよいのか、大切な自分の命を守るためにはどうすればよいのか、家庭ではどのような『約束事』が必要なのかについても学びました。自分たちの家での約束事を交流してみても、気づいたこともあったと思います。昨日、家に帰ってから、しっかり家族の方とお話できましたか？



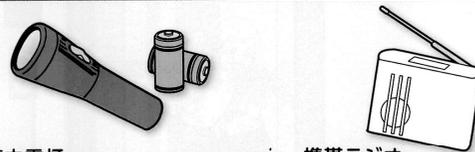
さて、授業の最初と最後に書いてもらった意識の変化を表す図を見てみると、いろいろなことが見えてきました。まったく心境の変化のない人もいれば、正反対側へ移動した人もいました。あなたはどうでしたか？

自分の気持ちと向き合ったその時間にはとても大きな価値があると思います。その気持ちをもって、行動に移していきましょう。



心境の変化を表す図

非常持出品



懐中電灯
できれば1人一つずつ用意する。
予備の電池も忘れない。

携帯ラジオ
災害時の情報収集に役立ちます。
小型で軽いものを用意する。



非常食・飲料水
保存期間が長く、火を通さずに食べられるものが便利。



救急薬品・常備薬
応急手当ができる薬品類や持病の常備薬など



貴重品
現金、保険証、通帳、印鑑
公衆電話用の10円玉など



その他
ヘルメット・軍手・ホイッスル
万能ナイフ・ロープ・両具など



衛生・防寒用品
マスク・ウェットティッシュ
トイレットペーパー・タオル
非常用保温シート
簡易トイレなど

非常備蓄品



食品・飲料水
缶詰やアルファ米など10日分を目安に備蓄する。
高齢者や乳児など、その事情にあった食料を用意しておく。水は、大人1人1日3リットルが目安です。
配給を受けるためのポリ容器も用意しておきましょう。



その他
卓上コンロやガスボンベ、毛布や寝袋、ラップなど

- ・乳幼児や要介護者がいる場合は、事情に合わせて準備する。
- ・非常備蓄品は取り出せなくなることも考え、車のトランクなどに分散保管する。



～保護者の皆様～

日頃は本校の教育活動にご理解とご協力いただきありがとうございます。
さて、昨日の授業では「防災」というテーマについての授業を行いました。もしものときのために、普段からの危機意識が重要であると話をしています。意見交流を行ってみると、避難セットなどの準備をされているご家庭もあるようでした。またお子様と緊急時の対応について、ぜひお話をしていただければと思っています。今回の授業がそのきっかけになれば幸いです。
上の内容は1学期にお配りした、「みんなで備える防災」というパンフレットからの抜粋です。あらためて、お子様と一緒にご覧ください。